

「あかぎアドベンチャープログラム (AAP)」について

令和5年5月13日

国立赤城青少年交流の家

国立赤城青少年交流の家では、感染症にかかる国や群馬県の動向を踏まえ、当施設で実施している「あかぎアドベンチャープログラム (AAP)」における実施基準の見直しを行いました。団体の皆様におかれましては、AAPを計画する際の参考にしてください。基本的な感染症対策を実施した上で、活動することが必要です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 趣旨

「あかぎアドベンチャープログラム」は、従来、「チームビルディング」を趣旨として、エレメントを活用して実施してまいりましたが、エレメントを使用したプログラムは、身体接触の可能性が高いこともあり、感染症対策防止の観点から、中止としておりました。しかし、利用団体から「あかぎアドベンチャープログラムをぜひ実施したい。」との声を数多く寄せていただいたことから、下記のとおり、基本的な感染症対策を講じた上で、令和5年7月から「あかぎアドベンチャープログラム」を再開することとなりました。なお、プログラムは、「アイスブレイク」や「課題解決」を中心とし、エレメントの一部のみの使用を可とした内容となりますので、予めご承知おきください。

2. 実施条件 (プログラムの再開は、7月1日(土))

- 身体接触は、団体判断で実施。
- 適正人数は1団体につき、60人程度 (講師1人あたり15人まで)。
- 共有物品は、使用可能 (使用については団体判断とする)。
- エレメントの使用は、指定の一部のみ可能。(利用開始は9月1日(金)を予定)
- ※エレメントは、現在、設備の点検、整備を行っています。

3. 主なプログラム内容

(1)ファシリテーターと参加者とのアイスブレイク

- ・元気チェック ・北風と太陽 ・グーパー ・後出しジャンケン ・親指小指 等

(2)参加者同士のアイスブレイク

- ・ギョウザジャンケン ・あいこジャンケン ・7-11 ジャンケン ・算数ジャンケン
- ・せーの! (数集まり) ・カテゴリー (ラーメン、おにぎりの具、スポーツ)
- ・ジャンケンまわる ・ラインナップ (誕生日、数字、動物) 等

(3)グループチャレンジ

- ・私あなた右左 ・ジップザップ (ポップコーン、動物)
- ・縄跳ばない (縄はファシリテーターと、団体の引率の方で回します)

(4)課題解決 (イニシアティブアクティビティ)

- ・パイプライン ・グループジャグリング ・キーパンチ ・ヘリウムフープ 等

(5)エレメント

- ・電柱でござる ・浮き台わたり ・むかでウォーク ・みんなのっかれ

※整備状況等によってエレメントが、使用できない場合があります。

※主な会場は、多目的フィールド、体育館、AAPコースとします。

※所要時間は2～3時間程度とします。

※講師費用は講師1人につき、12,000円です (例：参加者60人の場合は講師4人で48,000円)。

60人を超える場合は、1度には行えません。午前、午後に分けて行うか、他のプログラムを推奨します。

※実施にあたって、事前調査票の提出が必要です。

※基本的な感染症対策を行った上で実施します。

※発熱等の症状がある場合は、活動の自粛をお願いいたします。

※活動の前後に手指消毒することを推奨いたします。

※活動時の実施方法などの疑問や質問については、事前打ち合わせや電話でお問い合わせください。